



報道関係各位



2017年11月8日
株式会社 ZMP

ドライビングコントローラで遠隔操作が可能な

研究開発用超小型 EV 販売開始

—自動運転車や小型モビリティの遠隔監視・操作、通信やセキュリティなどの研究開発に—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、本日、ドライビングコントローラで遠隔操作が可能な研究開発用超小型 EV「RoboCar® MV2 2017 遠隔操作パッケージ」の販売を開始いたしました。

本製品は、トヨタ車体制超小型電気自動車「コムス」をベース車両としコンピュータから制御が可能なロボットカー「RoboCar MV2 2017」と、専用 PC、Wi-Fi ルーター、ステアリングコントローラから構成されます。RoboCar MV2 2017 は、ZMP オリジナル制御コントローラ、自動操舵システム、自動ブレーキシステムを搭載し、コンピュータにより、ステアリング、アクセル、ブレーキを制御可能とした実験用車両です。車速やブレーキ、ハンドル操作などを制御可能なライブラリが用意されており、ユーザーがアプリケーションを開発することが可能です。通信には汎用的な WiFi を使用、半径約 40m のエリア*で実験が可能です。



RoboCar MV2 2017

将来の無人の自動運転サービスにおいて、各自動運転車両の状態や運行状況を把握するため遠隔地から監視する必要があります。また、遠隔からの操作を想定すると、ネットワークの遅延の影響やセキュリティに関する対策が必要となります。本製品により、ユーザーはシンプルな遠隔操作の実験に加えて、センサの追加やプログラム開発を行うことにより、障害物を検出したら自動停止し遠隔操作による回避を行うなど、遠隔監視・操作や通信技術をテーマとした研究開発をスムーズに行うことが可能です。

RoboCar MV2 2017 遠隔操作パッケージ**は、販売価格 900 万円(税別)で、本日より受注を開始いたします。

*通信環境に依存します。より広範囲なエリアでの実験につきましてはご相談下さい。

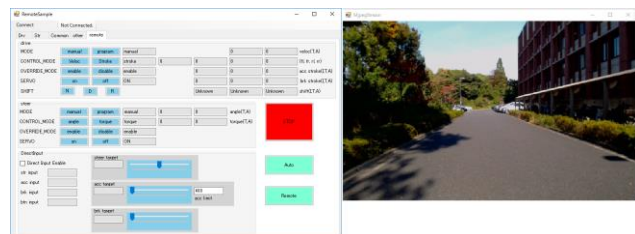
**本製品は、研究開発用の実験車両であり、私有地内で、ドライバーが搭乗の上での使用を想定しております。

RoboCar MV2 2017 <http://www.zmp.co.jp/products/robocar-mv>



遠隔操作システム

付属の PC とステアリングと Wifi ルーターによる無線での遠隔操作が可能です。



サンプルアプリイメージ

カメラ画像の表示サイズを任意に変更でき、車両への操作も GUI を通じて指示が可能です。



【主な用途】

- ・ 遠隔操作の運転支援システム研究開発に
- ・ 遠隔監視・操作やインフラ協調の通信セキュリティの研究開発に
- ・ 通信遅延による運転挙動変化の研究や分析に

【価格】

RoboCar MV2 2017 遠隔操作パッケージ 900 万円(税別)

【オプション】

- **LTE・映像送信システム** **詳細はお問い合わせ下さい**
より広範囲での遠隔監視・操作をご希望の場合、無線 LAN ではなく、LTE と専用の映像送信システムを組み合わせたシステムもご提案可能です。詳細はお問い合わせ下さい。
- **RoboCar MV2 2017 Autoware オプション 530 万円(税別)**
名古屋大学を中心に開発された自動運転用オープンソースソフトウェア Autoware の導入をサポートいたします。Autoware 稼働に必要となる 3DLiDAR、カメラ、専用 PC 等が含まれます。
- **QA サポート 15 万円(税別)**
- **納入時講習 14.4 万円(税別)**

【RoboCar MV2 2017 の主な仕様】

乗車定員	1 名
積載重量	約 30[kg]
寸法	約 2.4×1.1×1.5[m] (デリバリーボックス内部寸法 590x875x965[mm])
車両重量	約 410[kg]
最高速度	60[km/h]
充電器	プラグイン充電/AC 100[V]
充電走行距離	約 50[km]
標準充電時間	約 6 時間
通信規格	CAN

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® PHV



RoboCar® MiniVan



CarriRo®

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。そのほか、ソニー(株)との合弁会社である「エアロセンス(株)」や JVC ケンウッドとの合弁会社である(株)カートモ、ハーツユニテッドグループとの合弁会社である(株)ZEG を通して、ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。